

住民投票の条例提案めざし

受任者登録はじまる

「横浜の新しい歴史のページを」

3日の「市民集会」のその場から、住民投票条例提案をめざした直接請求署名の「署名サポーター（受任者）」登録がはじまっています。瀬谷区から集会に参加した女性は「カジノ反対の機運が市民に広がりそうな確信を持ちました。この共同行動が一つになり、大きな住民投票に向けたうねりをつくりましょう。横浜の新しい歴史のページを作りたい」と、その場で受任者になりました。また、県内の組合書記長も「カジノ誘致反対に、組織を上げてたたかいます」と受任者広げを始めています。

「まずは自分が登録」から

受任者登録を呼びかける黄色いチラシの活用もはじまっています。ある団体の会合で「このチラシで宣伝しよう」と相談をはじめたところ、「ちなみに、ここに集まっているみんなは受任者になった？」と聞くと「あ、私はこれから」という人も。「今日この場で書いて」と、「まずは自分が登録」が大事です。

登録方法は――

左の登録用紙（黄色いチラシ）か「カジノ誘致反対連絡会」のホームページから登録できます。

「カジノの是非を問う住民投票実現へ」
5人分の署名を集める人を
10000人集めたい！
署名サポーター（受任者）大募集

登録方法
※登録できるのは横浜市内在住の有権者に限られます

スマホで登録
そのQRコードをアプリで専用フォームに入力します

FAXで登録
下記の項目に記入し045(345)9664にこのままFAXしてください

氏名
住所 横浜市 区
電話番号
Mail 任意

署名欄は印刷し、署名欄などに必要事項を記入してください。
登録いただいた情報は、協会が事業に利用し、カジノをめぐる情報提供と住民投票に向けた活動に関する連絡に活用するものではありません。



私、受任者になりました！
(磯子区30代女性)

新潟県の巻町では、市民が住民投票を盛り上げ、原発の誘致を阻止しました。住民投票を通して市民が学び、繋がり、歌い、そして誘致反対の意志を示しました。
カジノについてまだよく分からない人がたくさんいると思います。

横浜にカジノはいるのか。わたしたちにどんな影響があるのか。子どもたちの未来にふさわしいのか。

住民投票をやる中で、みんなで話し合うことが大切だと思います。カジノについてみんなで考えるために、住民投票を始めよう。

住民投票をめざす直接署名Q&A ②

Q 条例提案に必要な署名数は？

A 横浜市内の有権者の1/50(=約6万筆)が最低必要な数です。この数を超えて集まるほど、条例成立の力になります。

Q 実際の署名がいつからスタートするの？

A 条例案文や必要な受任者数の確保など、準備が整ってからになります。開始までの間、すでに受任者になった方が、街頭や地域、結びつきでさらに受任者を広げる活動が大事になります。

カジノ住民投票をめざすニュース NO.2

発行/カジノ誘致反対横浜連絡会
☎ 080-9747-6721 Fax 045-345-9664

横浜市 12月から各区で説明会

横浜市はカジノを含むIR誘致についての市民向け説明会を12月から全18区で開催する方針を明らかにしました。

この説明会では「横浜の現状や課題、IRの制度や効果、カジノ規制、治安やギャンブル依存症対策を説明」（市当局）ということですが、日本共産党荒木市議団長が「説明会という以上、アンケートなどで賛成・反対も聞くべき」と求めたところ、市は「賛否を聞く段階ではない」と回答。説明会で賛否を訪ねるアンケートすらおこなわない姿勢を明らかにしました。

カジノ誘致反対横浜連絡会

ホームページができました



ツイッター、フェイスブックも始めています。ぜひフォローをお願いします。



<https://no-casino.yokohama/>

